

みなかみの歴史と文化を大切にするデイサービス

名胡桃の城

令和6年
遊人舎

流しそうめん

夏の風物詩、流しそうめん♪

竹の中をサラサラと流れていくそうめんは
見ているだけで涼しさを感じます。

「すくうの難しいけど楽しいね〜！」と皆さま笑顔で
楽しんでいました。

さっぱりとしたそうめんは食も進み、大満足の昼食に
なりました。



筍ご飯

真竹の筍をたくさん頂きました。

「こんなにたくさんありがとうございます
ね！」とお話ししながら、あっと
いう間に剥いてくださいました。

さっそく筍ご飯を作り、お昼に
食べました。

「柔らかくていい筍だね。」

「初物だから嬉しい！」と旬のもの
を美味しくいただきました。



お知らせ 8月のイベント



納涼会



音楽会

小濱道博先生に訊く

令和6年4月より高齢者虐待防止措置が義務化されて高齢者虐待防止措置未実施減算も創設されました。特例は福祉用具貸与のみであるため、未実施の場合は、この4月から1%の減算が適用されています。現在は、委員会の開催、指針の整備、研修の実施、専任の担当者を定めることが義務づけられています。高齢者虐待防止検討委員会は、虐待等の発生の防止・早期発見に加えて、虐待等が発生した場合はその再発を確実に防止するための対策を検討する委員会です。管理者を含む幅広い職種で構成します。役割分担を明記した委員会名簿を作成して、おおむね6ヶ月に一回以上の開催が必要です。高齢者虐待の防止のための指針も作成しなければなりません。研修内容は、虐待等の防止に関する基礎的内容等の適切な知識、指針に基づいて虐待の防止の徹底を行う内容とします。職員教育を組織的に徹底させていくために、指針に基づいた研修プログラムを作成して、年1回以上の定期的な研修を実施します。また、研修記録は保存して、運営指導時に確認されます。また、専任の担当者を置くことが必要で、虐待防止検討委員会の責任者と同一の従業者が務めることが望ましいとされています。

小濱道博

小濱介護経営事務所 代表
 NKK 一般社団法人
 日本介護経営研究協会 専務理事
 C-SR 一般社団法人
 介護経営研究会 専務理事
 一般社団法人介護事業支援協会 理事
 C-MAS 介護事業経営研究会 顧問
 ほか



七夕ランチ

天の川に見立てたお素麺でした。「きれいな盛り付けで食べるのがもったいないね!」「さっぱりして美味しいよ!」と好評でした。七夕飾りには皆さんのお願い事を書いていただきました。



今月の
BESTショット

素敵な笑顔♪

多様性時代を生きてゆく中学生にとって、自分が見たものや経験したことが「変だ」と感じたり、「おかしい」と思うのは当たり前のことです。是非その素直な気持ちと違和感を大切にもらいたいと思います。そして自分の視点で物事を捉え、それに対し自分自身の考えを持ち、他者に伝えるという力を育んでもらいたいと期待しています。

私は昨年、今年と2年続けて参観する機会をもらいました。テーマは、家族や近所づきあいなど身近な事から、戦争や災害といった時事問題など様々でした。学年が上がるにつれ自分の思いや主張が強くなってゆき、生徒の成長を感じることができました。

みなかみ中学校の「校内少年の主張大会」を参観してきました。「少年の主張大会」は、中学生が日常生活の中で考えていること、社会に向けての意見、未来への希望などを発表する大会です。各クラスの代表が、中学生らしい素直な思いを発表していました。

社長 コラム

少年の主張大会



室橋 正晃

体験見学お気軽にどうぞ!

名胡桃の城(通所介護・通所型サービス)

〒379-1314 群馬県利根郡みなかみ町下津1962-3

TEL 0278-25-3722 FAX 0278-25-3881 事業所番号:1072700873

ホームページ yu-jin-sha.com



Instagram毎週更新しています。NAGURUMINOSHIRO

遊人舎ホームページ